



E-mail: aiyuen@rose.ocn.ne.jp

URL: www.aiyuen.server-shared.com

〒310-0034水戸市緑町3-9-35

電話:029-221-6157 FAX:029-225-7430

発行：社会福祉法人愛友園

養護老人ホーム愛友園

特別養護老人ホーム愛友園



新年おめでとうございます
今年も宜しくお願いいたします

春迎
養護施設長 斎藤亮

新年明けましておめでとうござい
す。新しい年を迎え、愛友園職員一同
新たな気持ちで業務に取り組んでいき
たいと思っております。

令和六年度は三年に一度行われる介
護報酬改定が予定されています。介護
保険制度は、少子高齢化や生産年齢人
口の減少、人手不足や物価の高騰など
を要因とした様々な課題を抱えており
ますが、改定される内容が利用者・職
員にとってより良い内容になることを
願って止みません。

また、新型コロナウイルス感染症の
高齢者施設に対する脅威は何ら変わっ
ておらず、法人として細心の注意をは
らい感染対策を実施しております。

今年も関係する皆様方のご支援・ご
協力を賜り誠実に施設運営に努めてま
いります。



発熱時どうしてますか？

昨年からインフルエンザが猛威を
振りかざしています。突然の熱、す
ぐに解熱剤を使用した方が良いので
しょうか？

愛友園では利用者の方が発熱した
時は、嘱託医の指示で、水分や食事
が摂れている時には様子を見ます。
発熱は、体の中でウイルスや細菌の
増殖を抑える為の防御反応だからで
す。安易に薬に頼らず、自分の免疫
力を信じる事も大切です。

但し、食事が摂れない時や体力が
落ちてきている時には薬の力を借りま
しょう。

◆ 令和5年度 感染対策スローガン ◆

- ・マスクの下から伝わる笑顔
あたたかい気持ちで 感染対策
- ・気のゆるみ ウィルスいつも狙ってる
感染対策 しっかりと
- ・よく食べて、寝て、楽しむ、笑顔が真の薬なり
- ・毎日のうがい、手洗い、体調管理
あなたの予防がみんなを守る
- ・ウィルスは 勝手に手・指に無断で便乗！
こまめな手洗いでストップ！！



103歳 愛友園の最高齢

特養に入所されている
関谷八重子さんは、大正
九年八月生まれの一〇三
歳です。ご本人の調子が
良いときは、たくさんお
話してくれたり、行事に
参加されたりしています。
息子さんが面会された際
は、大きな声で米作りの
事などをお話しになっ
ていたそうです。「一年分
ぐらい話しました」と息子さんが笑顔で報告して
下さいました。

関谷さんに「長生きの秘訣は何ですか？」と質
問してみました。すると関谷さんは、「あまり
心配しないこと。無理しないこと」と笑顔で語っ
てくれました。食事はご自身でスプーンを使い、
好き嫌いもなく何でも美味しそうに召し上がって
いるのも元気の秘訣なのかもしれません。
これからも明るく元気に過ごして頂きたいと職
員一同願っています。



息子さんが面会に
来て下さいました



美味しく・安全に

お餅を食べる工夫

十二月二十七日、毎年恒例の餅つき会を行
いました。日本の伝統食お餅。利用者の皆さ
んも大好きです。

喉につかえたり
危険な食べ物でも
ありますが、安全
にお餅が提供でき
るよう工夫してい
ます。



始めに、介護士・看護師・栄養士で食べら
れる方・食べられない方の餅提供者リストを
作成し、会場全体、餅をつく時、食べる時な
ど安全責任者を事前に決めておきます。

当日は職員全員で見守り等、協力し事故防
止に努めています。「ヨイショ！」のかけ声
で会場は大盛り上がり。

杵と臼でつ
いたお餅は
柔らかく、
食べやすい
固さに仕上
がります。



皆さんつきたてのお餅
に美味しいと満面の笑み
で、ほっぺたが落ちてし
まいそうでした。

長年続いている

食を楽しむ行事の紹介

〈調理クラブ〉

利用者さんと一緒に
簡単なお菓子作りを行
います。年末は、そば
打ちに挑戦しました。
生地から手作り、麺も
上手にカット出来まし
た。手打ち蕎麦の味は
格別で、みなさん美味
しいと喜ばれていまし
た。



〈喫茶〉

季節に合わせた手作
りのおやつと飲み物を
提供しています。十二
月はクリスマスケーキ、
一月は鏡開きにお汁粉
を提供しました。



〈居酒屋〉

ビールや日本酒・ジュ
ースとおつまみを用意し
ます。またカラオケも一
緒に行います。みなさん
歌が大好きです。歌うこ
とが好きな人、歌を聴く
ことが好きな人、それぞ
れの楽しみ方で良い気分
転換になっています。



偕楽園公園サポーター活動

平成十七年より、
県営都市公園ボランティア団体として
「公園サポーター」
の認定を受け、偕楽園公園の定期的な巡視活動、環境整備を行っています。

この活動は、地域との繋がりを大切にする社会貢献活動としてだけではなく、利用者の皆さんのレクリエーション活動の一環としても実施しており、散策を楽しむ良い機会にもなっております。



広々とした公園内を
巡視中！

ピンクの腕章が
公園サポーターの証です



初窯作品づくり

十二月より初窯作品づくりを始めました。普段はなかなか陶芸に参加出来ない職員も挑戦する良い機会となっておりです。食器や花瓶など自分好みの物を作成し、焼き上がりを楽しみに待つ：・年明けに窯を開けて自分が作り上げた作品と初対面した時、一層の喜びを感じます。



窯で焼いたら完成です！
皆さん、素敵な作品に仕上がりました★



釉掛けを行い、作品に
色付けしていきます



笑運動会

特養の笑運動会を十月に実施しました。車椅子の方が多いため、出来るだけその場で上半身をメインに動かせる競技を考えました。

運動会の定番競技の玉入れは、台車に乗せたカゴが参加者の前を通り、近くにきた時に玉を投げ入れるスタイルにしてみました。普段穏やかに過ごしている利用者さんも、競技が始まると俊敏な動きをするので、驚かされます。パン食い競争も大盛況でした。



「ラジオ体操」



【 玉入れ 】



【 パン食い競争 】



寄附

株・茨城県社会福祉事業協力会様
茨城県共同募金会様

飛田 安代様

石崎 トミ様

小林 茂代様

ハセップワン様

寄贈

加倉井 亨様

八文字 智恵子様

園部 司様

大森 志津子様

岡崎 花恵様

水戸市高齢福祉課様

あいおいニッセイ同和
インシユアランス様

加藤木 孝嘉様（かとうぎ農園）

ボランティア

村山 悦子様

野田 サヨ子様

武藤 美代子様

茨城県立水戸第三高等学校
家庭クラブ様

ありがとうございます
ごぞいます



令和5年7月16日～令和6年1月15日

行事予定（令和六年二月～七月）

- 2月 節分(豆まき)
デザートバイキング
- 3月 ひな祭り
お彼岸
- 4月 お花見会
- 5月 特養：小ドライブ
養護：ハイキング
- 6月 ランチバイキング
- 7月 花火会

※新型コロナウイルスをはじめとした感染症の動向により、変更になる可能性があります。

感謝

愛友園では、長年出張散髪をお願いしている理髪店様があります。寝たきりの方や車椅子の方は、職員同行でもお店に行く事が困難です。そのため、森川理容店様・中澤理容店様に毎月お越しいただき、散髪をお願いしています。

施設内には、理容室があるのでそちらのお部屋を利用したり、特養フロアでは車椅子のまま散髪をしていただいています。利用者の方々は、理容師様と色々なお話をしながら散髪していただいて笑顔が絶えません。

いつも、ありがとうございます。



森川理容店様



中澤理容店様

特養における苦情解決体制と内容について

令和五年一月から十二月まで、ご家族から苦情として取り上げられる内容はありませんでした。

一方で、ターミナルケアを行っていた利用者さんのご家族から、「できるだけ多く面会を重ね、可能であれば直接ふれあい、コミュニケーションを図っていききたい」とのご要望を受けました。要望受付当初は、面会制限も現在より厳しく行っていた中で、介護士・生活相談員・看護師等各専門職で話し合い、ご本人・ご家族に対して、柔軟な対応を図って行くこととし、ご家族からも笑顔と感謝の言葉をいただきました。

今後も感染症への警戒は緩めずに、利用者さんやご家族が安心してきるような支援・介護を継続していきます。

編集後記

※寒くなり、愛犬とこたつでぬくぬく過ごす毎日です。愛犬が、こたつで気持ちよさそうにイビキをかいて寝てる姿に、日々癒されています。

（S・Y）

※ついに家を購入しました。何度か打ち合わせを重ね、ようやく今月地鎮祭です。引っ越しも含め、生活環境が大きく変わる一年となりそうです。

（M・I）

※四年間伸ばした髪を三十センチ切りました。切った髪は、医療用ウィッグに寄付しました。

（Y・O）

※悪いことは全て厄年のせいにしてきましたが、ついに後厄の年から抜け出せる二〇二四年、辰年。天高くのぼる龍のように、運氣も上昇すること願っています。

（Y・T）

※二〇二四年、みんな健康でありますように！毎日三食と十分な睡眠をとり、適度な運動をし、笑顔で過ごしましょう。

（S・I）